

令和 3 年度版

看護学科

入学試験過去問題



医薬

学校法人  
美専学園

北海道医薬専門学校

## 国語総合

問一 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

①日本人の森林嫌いが真実だとしたら、その a キゲン<sup>キゲン</sup>は弥生時代の稲作にあるのかもしれない。稲作文化は、照葉樹林の徹底的な破壊の上に成り立ったからである。盆地や谷地での大規模な水田稲作は、またたく間に西日本の内陸部の平地の照葉樹林を破壊していった。

しかし、日本の沖積平野の b カイタク<sup>カイタク</sup>は、近世における平城と城下町建設およびそれらを取り巻く水田稲作地帯の形成によるものだった。I、この沖積平野の水田稲作地帯を、都市化の波が襲った。

平野の森のほとんどが c ショウメツ<sup>ショウメツ</sup>し、わずかに残ったのが、社寺林、いわゆる鎮守の森である。この森は、花の木はなく、こんもりとして昼なお暗い。入っても気分のよいものではない。鎮守の森は、人が近づかないから意味があり、恐ろしくて、自然の怖さを教えてくれる。②そこに神を見出したからこそ残った。鎮守の森は、一言で言えば、弥生時代に始まる日本人の「大森林破壊への代償」すなわち、「償い」として建設されたのではないか。

その償いとして、極めて象徴的な意味を持つ小さな森が、信仰の名のもとに身近な生活の場で、「聖」あるいは「ハレ」という非日常の空間としてもうけられた。II、「日常の世界に存在を許容された森」として維持されたきたと言ってよいのではないか。

最近、d 鎮守の森<sup>鎮守の森</sup>を、日本人が自然をこよなく愛し、畏怖し、自然保護への理解を示すものとして再評価する動きがある。それが高じて、③自然をいとおしむ日本人の自然観の根源に鎮守の森を求める論調がある。III、そうであったなら、なぜ、こうも人工環境の嗜好をよしとする文化が定着したのかを説明できないことになる。

(吉村元男 森への思い——中国新聞コラムより)

(1) 波線部 a ｿ c のカタカナを、それぞれ漢字に直して答えなさい。

(2) 本文中の空欄 Ⅰ Ⅱ Ⅲ に当てはまる語として、適当なものを次から選んで記号で答えなさい。  
なお、同じ答えは二度使うことは出来ません。

ア やはり    イ しかし    ウ さては    エ あるいは    オ そして

(3) 波線部 d「鎮守の森を」が直接かかっていく文節を、本文中より抜き出しなさい。

(4) 傍線部 ①「日本人の森林嫌い」とはどういうことか。最も適当なものを次から選んで記号で答えなさい。

ア 日本人は森を畏<sup>おそ</sup>れていること。  
イ 日本人が鎮守の森を好むこと。  
ウ 日本の平野には森がないこと。  
エ 日本の森林がなくなったこと。  
オ 日本人が自然を好まないこと。

(5) 傍線部 ②「そこ」とはどこのことか。本文中より五字以内で抜き出して答えなさい。

(6) 傍線部 ③「自然をいとおしむ日本人の自然観」と対極にある考え方を、本文中より十三字で抜き出して答えなさい。

(7) この文で、鎮守の森が持つ意味として、最も重要なものとして書かれている内容を、次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 人が怖がりおののくことで、近づかない存在になる、という発想。  
イ 「償い」のため信仰の名のもとに森の一部が残った、という経緯。  
ウ 破壊という行為が延々と続いてきたのを、形に残そうとする意志。  
エ 広大な水田地帯が拡がる中に、神の存在を人々に意識させる象徴。  
オ 人々が近づかないことで、罪の意識を持続させるための存在。

問二 次の傍線部の漢字の読み方を、ひらがなで答えなさい。

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| ① 日夜 <u>精進</u> する。    | ② 卑 <u>近</u> な例を挙げる。  |
| ③ 警察官に <u>詰問</u> された。 | ④ 遺 <u>言</u> 状を書く。    |
| ⑤ 神社の境内で待ち合わせよう。      | ⑥ 代替案を <u>示</u> しなさい。 |

問三 次の空欄に漢字一文字を入れて、四字熟語を完成しなさい。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| ① 疑心□鬼 | ② 晴耕□読 | ③ 我□引水 |
| ④ □刀直入 | ⑤ 無我□中 |        |

問四 次の慣用表現の意味を、語群から選んで記号で答えなさい。

- |                               |                                 |                                |
|-------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| ① 熨斗 <small>のし</small> を付ける。  | ② 溜飲 <small>りゅういん</small> が下がる。 | ③ 横車 <small>よこぐるま</small> を押す。 |
| ④ 糊口 <small>ここう</small> をしのご。 | ⑤ 檄 <small>げき</small> を飛ばす。     |                                |

語群

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| ア 自分の主張を広く人々に訴える。   | イ 無理難題を並べ立てる。     |
| ウ なんとか暮らしてゆく。       | エ まずい食べ物を飲み込む。    |
| オ 持て余した物を喜んで他人に与える。 | カ 気持ちがすっきりする。     |
| キ つまらぬ贈り物を立派に見せる。   | ク 道理に合わないことを押し通す。 |
| ケ 危険な場面をうまく乗り切る     |                   |

## コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ

問1 次の日本語に相当する英語を、それぞれ1つずつ選び、ア～エから答えなさい。

(1) 注意深い

ア attentive      イ native      ウ massive      エ substantive

(2) 激怒した

ア delicious      イ furious      ウ tedious      エ simultaneous

(3) 孤独の

ア troublesome      イ quarrelsome      ウ lonesome      エ handsome

(4) ふつうの

ア imaginary      イ primary      ウ boundary      エ ordinary

(5) 勝利を得た

ア abundant      イ infant      ウ ascendant      エ triumphant

問2 次の英語に相当する日本語を、それぞれ1つずつ選び、ア～トから答えなさい。

(1) architect      (2) competition      (3) emission      (4) globalization      (5) issue

(6) literature      (7) neighborhood      (8) philosophy      (9) reception      (10) temptation

ア 文学	イ 送別会	ウ 体温	エ 組織	オ 建築家
カ 思想	キ 近所	ク 使節	ケ 競争	コ 温暖化
サ 完成	シ 国際化	ス 放出	セ 哲学	ソ 親類
タ 問題	チ 建築物	ツ 誘惑	テ 芸術	ト 歓迎会

問3 ( ) 内の語句を並べ替えて、英文を完成しなさい。その順番をア～オで答えなさい。  
ただし、文頭で始まる語も小文字で記されている。

(1) (ア have    イ all    ウ you    エ do    オ to) is to come here on time.

(2) (ア no    イ is    ウ the fact    エ denying    オ there) that eating too much is harmful.

(3) I have no (ア the dictionary    イ money    ウ with    エ buy    オ to) at present.

(4) You (ア better    イ it    ウ had    エ unsaid    オ leave) for the time being.

(5) These reports (ア much    イ be    ウ to    エ leave    オ desired) to give my boss.

問 4 次の英文を読み、後の（１）～（５）問いに答えなさい。

① In the United States, community has changed completely. Only two or three generations ago, neighbors left their doors open, helped each other, and kept an eye on one another's well-being. In 1930, less than eight percent of American households consisted of a single person, and many families occupied the same home for generations.

② Today, almost a quarter of U.S. households consist of people living alone, and people move quite frequently. Doors are 1( ) and 2( ) to keep out crime and strangers. More and more women, who used to be the caretakers of the community, work elsewhere like the men. Neither women nor men feel they have 3( ) time to support others in the community. It is common for families to have 4( ) contact with their neighbors, who live only a door or two away.

③ Earlier generations relied upon their community more than people do today. Not many decades ago, relatives and neighbors helped each other give birth at home and said farewell to the elders who passed away there. They took in the orphaned children of brothers and sisters who died young, and gave up on their own personal wishes in order to take care of their sick family members or their again parents. They educated and disciplined children in their neighborhood. Today, institutions and professionals play many of these roles. People go to hospitals, schools, and nursing homes to receive health care and education. Most are born and die in institution. If they have to borrow money, they go to a bank before they ask their relatives or neighbors. If they lose their job or their home, they go to governmental agency for help.

④ Americans have long been proud of their individualism, but now some individuals have fallen into loneliness and isolation. As more and more people have lost the sense of belonging, they no longer feel connected with their neighbors. Crime, violence, drug addiction, teen suicide, and other personal and social illnesses have increased.

⑤ Once the American dream was to own your own home, take care of problems by yourself, preserve your privacy, and earn a lot of money. But Americans are realizing that money has not brought happiness and tough individualism destroys ties within their community. They are asking what it really is to be happy.

orphaned 孤児の

the sense of belonging 帰属意識

(1) 段落①の下線部の内容を表すものとして正しいものを1つ選び、ア～エから答えなさい。

- ア Either women or men feel they have much time to help others in the community.
- イ The rate of U.S. households composed of a single person has increased from less than 8% to about 25%.
- ウ It is usual for families to have much contact with their neighbors, only a door or two away.
- エ Neighbors leave their doors open, help each other, and keep an eye on one another's safety.

(2) 段落②の1(     )～4(     )に入れるのに最も適切な組み合わせのものを、ア～エから答えなさい。

- |   |            |            |           |            |
|---|------------|------------|-----------|------------|
| ア | 1 (closed) | 2 (locked) | 3(little) | 4 (much)   |
| イ | 1 (closed) | 2 (locked) | 3(much)   | 4 (little) |
| ウ | 1 (locked) | 2 (closed) | 3(little) | 4 (much)   |
| エ | 1 (locked) | 2 (closed) | 3(much)   | 4 (much)   |

(3) 次の英語の質問の答えとして正しいものを1つ選び、ア～エから答えなさい。

How did earlier generations rely on their community more than people do today?

- ア They helped each other give birth in local hospitals and said good-bye to the elders who passed away there.
- イ They took in the orphaned children of brothers and sisters and sent them to an orphanage in their community.
- ウ They gave up on their own personal wishes to look after their sick family members or their old parents at home.
- エ When they lost their job or their home, they asked governmental agency for help.

(4) 本文の内容に合うものを1つ選び、ア～エから答えなさい。

- ア Earlier generations in U.S. felt less connected with neighbors than present neighbors.
- イ People today rely on their community more than earlier generations did.
- ウ Once in U.S. several generations lived together in one household over the years.
- エ America has become safer by losing the sense of belonging than it used to be.

(5) この英文のタイトルとして最も適切なものを、ア～エから答えなさい。

- ア The American Society
- イ The Roles of American Society
- ウ Everyday Life in America
- エ Changes in American Communities

## 令和3年度過去問題 解答

### 国語総合

問1 (1) a - 起源 b - 開拓 c - 消滅 (2) I - オ II - エ III - イ (3) 再評価する (4) ウ  
(5) 鎮守の森 (6) 人工環境の嗜好をよしとする (7) イ

問2 ① しょうじん ② ひきん ③ きつもん ④ ゆいごん ⑤ けいだい ⑥ だいたい

問3 ① 暗 ② 雨 ③ 田 ④ 単 ⑤ 夢 問3 ① オ ② カ ③ ク ④ ウ ⑤ ア

### コミュニケーション英語 I・II

問1 (1) ア (2) イ (3) ウ (4) エ (5) エ

問2 (1) オ (2) ケ (3) ス (4) シ (5) タ  
(6) ア (7) キ (8) セ (9) ト (10) ツ

問3 (1) イ→ウ→ア→オ→エ (2) オ→イ→ア→エ→ウ (3) イ→オ→エ→ア→ウ  
(4) ウ→ア→オ→イ→エ (5) エ→ア→ウ→イ→オ

問4 (1) イ (2) イ (3) ウ (4) ウ (5) エ



令和 4 年度版

看護学科

入学試験過去問題



学校法人 美専学園 北海道医薬専門学校

## 国語総合

問一 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

よく「文化的アイデンティティ」ということが言われます。自分の育ったところとは文化的に異なる社会の中に自分を置いて生活しなければならないとき、たとえば、現代でよく見られる移民やa ナンミン、留学、仕事での駐在といった場合に、①いろいろな形で異文化に適応することが必要となります。守るべきルールのはっきりした学校や仕事場などではスムーズに適応できるかもしれませんが。信号をどう渡るか、お店でどう買い物をするかといった、社会的通念に基づくことにも慣れていくことができます。Ⅰ、異文化の社会の中でどう振る舞うかは、慣れるにしたがって自分でもできることがある一方、やはりできないことが出てきます。文化に属することは、②その社会で「自明」と思われるところが多いので、よそから移ってきた人間には、なかなかわからないことが多いのです。

Ⅱ キリスト教圏では、金曜日は肉ではなく魚を食べるという習慣を守ることがb シンコウ上は当然と考えられています。日本の自宅に金曜日の夜にキリスト教徒のお客さんを招待して、肉料理を出してしまう、といったことは起こるものです。

過度に自分の文化を主張することは相手を傷つけます。また、自文化のアイデンティティを強く主張すると、自文化中心主義と受け取られることがあります。③これは文化の差異に基づく人種差別主義の傾向を助長することにもなりますが、文化の違う多数民の支配する社会では、逆に少数民は自分の存在をかけても自文化のアイデンティティを主張しなくてはならないことがあります。文化のアイデンティティをどういう場合に、だれがどのような形で主張するか、これはc ヨウイな問題ではないのです。自文化に誇りを持つこと自体はよいことにはちがいませんが、④多民族・多文化社会においては、自文化への誇りをどういうふうに表現するかという微妙な問題があることも忘れてはならないでしょう。

(青木 保 「多文化世界」より)

(1) 波線部 a ｿ c のカタカナを、それぞれ漢字に直して答えなさい。

(2) 本文中の空欄ⅠⅡに当てはまる語として、適当なものを次から選んで記号で答えなさい。  
なお、同じ答えは二度使うことは出来ません。

ア たとえば      イ しかし      ウ さては      エ あるいは      オ そして

(3) 傍線部①「いろいろな形で異文化に適應することが必要となります」とありますが、その場合につかんでおかねばならないことを、本文中より五文字以内の言葉で二つ抜き出しなさい。

(4) 傍線部②「その社会で「自明」と思われるところ」とはどういうことか。最も適当なものを次から選び記号で答えなさい。

ア 文化の魅力      イ 文化の差異      ウ 根本的習慣  
エ 文化的誇り      オ 多文化社会      カ 自文化主張

(5) 傍線部③「これ」とはどのようなことか。本文中より十五字で抜き出して答えなさい。

(6) 傍線部④「多民族・多文化社会においては、自文化への誇りをどういうふうに表示するか」という微妙な問題があることも忘れてはならないでしょう」と言えるのはなぜか、理由として適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 少数民族と多数民の文化のバランスを取る必要があるから。  
イ 異文化に対する愛情を常に示さなければならないから。  
ウ 異文化同士の融合を目指していくことができないから。  
エ 自文化同士を主張し合いだすと戦争になってしまうから。  
オ 自文化中心主義というものは否定されなければならないから。

(7) この文の内容として正しいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 異文化への対応として、常に誰もが納得できる方法を模索するべきだ。  
イ 自文化のアイデンティティーのために、主張を怠ってはならない。  
ウ 他文化の中で生活するには、その社会の常識が理解できれば十分である。  
エ 自分たちの文化について、主張しなければならない場合も存在する。  
オ キリスト教圏の人は、金曜日は肉以外の食事を取ることは許されない。

問二 次の傍線部の漢字の読み方を、ひらがなで答えなさい。

- |             |              |
|-------------|--------------|
| ① 暫時休憩を取る。  | ② 自慢話を吹聴する。  |
| ③ 殺生の罪を犯す。  | ④ 大願を成就する。   |
| ⑤ 風邪で悪寒がする。 | ⑥ 白湯で粉薬を飲む。  |
| ⑦ 婉曲に表現する。  | ⑧ 良心の呵責を覚える。 |
| ⑨ 日向に水をまく。  | ⑩ 愛嬌を振りまく。   |

問三 次の空欄に後の語群から漢字を入れて、四字熟語を完成しなさい。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| ① 孤□奮闘 | ② 意味□長 | ③ 喜怒哀□ |
| ④ 枝□末節 | ⑤ 唯□独尊 |        |

語群 郡 楽 用 蛾 伸 我 群 洛 洋 深 落 葉 伸 軍

問四 次のことわざの意味を、語群から選んで記号で答えなさい。

- |               |            |       |
|---------------|------------|-------|
| ① 青菜に塩        | ② 座右の銘     | ③ 糠に釘 |
| ④ 案ずるより産むがやすし | ⑤ 敵は本能寺にあり |       |

語群 ア 心配していたよりやさしいこと。 イ 常に自分のいましめとすることば。

ウ 本当の目的は別の所にある。 エ 食べ物をおいしくすること。

オ 思ったよりも楽しい出来事。 カ しよんぼりするさま。

キ 自分を奮い立たせてくれることば。 ク 手応えがないこと。

ケ 敵の目をあざむいて事を進める。

## コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ

問1 次の日本語に相当する英語を、それぞれ1つずつ選び、ア～エから答えなさい。

(1) 精力的な

ア allergic      イ energetic      ウ eccentric      エ tragic

(2) 特有の

ア domestic      イ realistic      ウ characteristic      エ electronic

(3) 快適な

ア visible      イ impossible      ウ incredible      エ comfortable

(4) 決定的な

ア financial      イ crucial      ウ especial      エ social

(5) 華麗な

ア gorgeous      イ vigorous      ウ tremendous      エ populous

問2 次の英語に相当する日本語を、それぞれ1つずつ選び、ア～トから答えなさい。

- (1) gratitude      (2) gymnastics      (3) imbalance      (4) legend      (5) length  
(6) means      (7) passenger      (8) popularity      (9) quality      (10) sacrifice

ア 重力	イ 体育館	ウ 不平等	エ 伝言	オ 強さ
カ 感謝	キ 体操	ク 不均衡	ケ 伝説	コ 長さ
サ 意味	シ 通行人	ス 人口	セ 量	ソ 神聖
タ 手段	チ 乗客	ツ 人気	テ 質	ト 犠牲

問3 次の(1)～(5)の各文の空所に入れるのに最も適切な語または語句を、ア～エから答えなさい。

- (1) Poverty sometimes (     ) people to commit crimes.  
ア makes    イ leads    ウ has    エ drives
- (2) He is proud of (     ) from Hokkaido University.  
ア being graduated    イ graduating    ウ having been graduated    エ having graduated
- (3) If you come across a word (     ) meaning you don't know, look it up in your dictionary.  
ア when    イ which    ウ what    エ whose
- (4) I owe it to you (     ) I am alive.  
ア how    イ that    ウ what    エ whether
- (5) He is well known (     ) his unique way of speaking.  
ア to us for    イ by us for    ウ to us as    エ by us as

問 4 次の英文を読み、後の ( 1 ) ～ ( 5 ) 問いに答えなさい。

① Dog owners often talk about their pets as if they are part of the family. In fact, it often seems as though the family dog is seen as another one of the children. Now, scientists have found that the connection between humans and their dogs has the same biochemical basis as the mother-child bond does, and it's strengthened by the same thing: a loving gaze.

② A study in Science led by animal behaviorist Takefumi Kikusui carried out experiments that examined the impact of the gaze on dogs and their owners and found that those puppy-dog eyes are even more meaningful than previously thought. Kikusui said data suggest that owner-dog bonding is comparable to human parent-infant bonding, ( 1 ) is, oxytocin-mediated eye-gaze bonding.

③ Oxytocin is a hormone associated with trust and mother-child bonding — it increases when you're close to someone you love and gives you that warm feeling. In the experiment, the researcher found that when owners and their dogs gazed into one another's eyes during a 30-minute period, levels of oxytocin increased in both the humans and the dogs.

④ Kikusui believed the gaze was acquired by dogs as part of their efforts to communicate and form social bonds with humans. He said that eye-gaze from animals to humans is usually threatening, but he speculated that a small population of ancestors of dogs showed a bonding eye-gaze toward humans, due to a change in temperament. There is a chance ( 2 ) dogs cleverly and unknowingly utilize a natural system meant for bonding a parent with his or her child.

⑤ Dogs became domesticated, scientists believe, when they started turning up at some of the first human settlements to take advantage of the left-over bones. But to really place themselves in human society, Kikusui believes dogs used their gaze to win over the hearts and minds of those early humans. The latest studies have shown that dogs likely evolved from wolves about 15,000 years ago in Europe, when humans were hunter-gatherers. Interestingly, Kikusui didn't find the same oxytocin response in wolves and their keepers. These results suggest that wolves do not use mutual gaze as a form of social communication with humans, ( 3 ) might be expected because wolves tend to use eye contact as a threat.

biochemical 生化学的な	gaze 凝視	oxytocin-mediated オキシトシンが媒介となる
temperament 気質	left-over 食べ残しの	hunter-gatherer 狩猟採集民

(1) 段落①の下線部と深い関係のあるものを 1 つ選び、ア～エから答えなさい。

- ア a change in temperament
- イ hunter-gatherers
- ウ left-over bones
- エ a hormone called oxytocin

(2) 段落②の下線部の和訳として正しいものを 1 つ選び、ア～エから答えなさい。

- ア 犬と飼い主の関係がどのように影響を及ぼすのかを調べた実験
- イ 見つめ合うことで犬や飼い主にどのように影響を与えるかを調べた実験
- ウ 犬を見つめる影響と飼い主を調べた実験
- エ 犬や飼い主を見つめ合うことを調べた実験

(3) ( 1 ) ～ ( 3 ) に入れるのに最も適切な組み合わせのものを、ア～エから答えなさい。

- ア (1) which (2) which (3) that
- イ (1) that (2) that (3) which
- ウ (1) that (2) which (3) that
- エ (1) which (2) that (3) which

(4) 本文の内容に合うものを 1 つ選び、ア～エから答えなさい。

- ア Wolves, like dogs, respond to eye gazing from humans as a loving gaze.
- イ Wolves use mutual gaze as a form of social communication with humans.
- ウ The researcher found the oxytocin levels in dogs and their owners increased after they looked at each other's eyes for a while.
- エ The relationship between wolves and dogs was formed about 15,000 years ago in Europe.

(5) この英文のタイトルとして最も適切なものを、ア～エから答えなさい。

- ア Looking into Humans' Eyes Can Improve People's Health
- イ Different Hormone Responses between Dogs and Humans
- ウ How Dogs Have Used Left-Over Bones to Win the Hearts of Humans
- エ Eye-Gaze Enabled Dogs to Bond with Humans

## 令和4年度過去問題 解答

### 国語総合

問1 (1) a-難民 b-信仰 c-容易 (2) I-イ II-ア (3) ルール と 社会的通念

(4) ウ (5) 過度に自分の文化を主張すること (6) ア (7) エ

問2 ①ざんじ ②ふいちょう ③せっしょう ④じょうじゅ ⑤おかん ⑥さゆ ⑦えんきよく

⑧かしゃく ⑨ひなた ⑩あいきょう 問3 ①軍 ②深 ③楽 ④葉 ⑤我

問4 ①カ ②イ ③ク ④ア ⑤ウ

### コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ

問1 (1) イ (2) ウ (3) エ (4) イ (5) ア

問2 (1) カ (2) キ (3) ク (4) ケ (5) コ (6) タ (7) チ (8) ツ (9) テ (10) ト

問3 (1) エ (2) エ (3) エ (4) イ (5) ア

問4 (1) エ (2) イ (3) イ (4) ウ (5) エ



**令和 5 年度版**

**看護学科**

**入学試験過去問題**



学校法人 美専学園  
**北海道医薬専門学校**

## 国語総合

問一 次の文章を読んで、次の問いに答えなさい。

〔「私」は小樽市の旧制高等商業学校に入学した。〕

私は、満で十七歳と三ヶ月ほどになっていた。中学校から一緒に来た友人と一緒に髪を伸ばしはじめていたけれども、私は自分があらゆる事に①少年らしいためらいを感じずるのを隠していた。私は学問とか学校の組織というものは怖れなかった。それは、学問という形の a ワケが決まっていて、それを埋めて行けばいいことが分かっていた。A 私は、他人にものを言う時に、どういう表情をし、どういう言葉の約束を守ればいいのか分からなかった。大人たちの使う普通の物の言い方は、私には非常に粗雑な、空っぽな、鉄面皮な表現法に思われた。そして同級生たちは、大人びたものごしの生徒ほど、その大人らしい粗雑な表現を使った。いまの所じぶんにはとてもできない。そう思った。

私は自分を、大人のふりをしている子供、B 普通人の言動をする能力のないニセ者と感じていた。私がそれ等の②普通人の型に入って行けなかった理由は、私の言葉には自分の育った漁村に東北なまりが混じっていて、全国から集まった級友たちの使う「内地」の言葉に比べてためらいを感じるせいらしかった。しかしそれだけでなく、私は十六歳から近代日本の象徴詩や自由詩やヨーロッパ系の訳詩を読み、自分でも詩を書き、詩の表現を自分の心の本当の表現だと信じていたからであった。詩の表現以外の言語表現を、私は真実のものと見ていなかった。

私は、自分がヨーロッパや日本の詩人たちの見方で周囲を見ていることを、人にあらわに示すのを怖れた。詩の中の感情や、詩の中の判断を日常生活の中に露出すれば、人を傷つけ、自分も傷ついて、この世は住み難くなることを、私は本能的に知っていた。私は詩を読み、詩を書くことにだけ結びついていて自分の心の働きを、人目にさらすのを怖れた。私は自分の外の形を、勉強好きの、内気な生徒、というものに作っておき、それによって③級友たちの世間並みの型に落ちこまないように自分を守った。

内気、ウブさ、オクテ、それ等の外形はずいぶん私の役に立った。私は高等商業学校の、b ロウカを、そのような外形に包まれて、ひっそりと目立たぬように歩いた。しかも時々私は、④自分の詩の心を疑った。自分が本当にオクテではないのか、この学校で使う言葉や考え方もまだ手に入っていない少年ではないのか、という劣等感に、c オゾわれた。それは、大正の終わりに近い一九二二年のことであった。

（伊藤 整「若い詩人の肖像」より）

(1) 波線部 a～c のカタカナを、それぞれ漢字に直して答えなさい。

(2) 空欄 A・B に入る適語を、次の中から選び記号で答えなさい。

ア なげなら    イ または    ウ もちろん    エ しかし    オ いわゆる

(3) 傍線部①「少年らしいためらい」の説明として適当なものを、次から一つ選び記号で答えなさい。

ア 今までの中学校生活に未練を感じる気持ち。  
イ 同級生たちに対して怖れを感じる気持ち。  
ウ どう振る舞っていいのかたじろぐ気持ち。  
エ 人見知りで他人を避けようとする気持ち。  
オ 自分の中に閉じこもってしようとする気持ち。

(4) 傍線部②「普通人の型に入って行けなかった理由」として、適当でないものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 詩の表現だけが真実だと思っていたから。  
イ 詩の表現以外の表現を模索していたから。  
ウ 詩の表現では人を傷つけると思ったから。  
エ 自分のなまりのある言葉が気になっていたから。  
オ 級友たちの内地の言葉に引け目を感じたから。

(5) 傍線部③「級友たちの世間並みの型」とあるが、「世間並みの型」の生徒とはどのような生徒か。本文中の表現を用いて、二十五字以内で説明しなさい。

(6) 傍線部④「自分の詩の心」とあるが、これを詳しく言いかえた二十五字の表現を本文中から抜き出して答えなさい。

(7) この文の内容に合致するものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 私は自分がオクテで学問について行けないのではないかという劣等感におそわれた。  
イ 私は大人の言動になじめず、大人のふりをしたりはしなかった。  
ウ 私は級友たちの世間並みの言動に粗雑さを感じて、話すことを避けていた。  
エ 私は中学時代と同じ外見を心がけ、内気、ウブ、オクテな外形を心がけた。  
オ 私は詩の中の感情や判断を日常にあらわすべきではないと考えていた。

問二 次の傍線部の漢字の読み方を、ひらがなで答えなさい。

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| ① 我が子を溺愛する。           | ② 脆弱な身体を鍛える。            |
| ③ 上司にお <u>追従</u> を言う。 | ④ 風邪で <u>悪寒</u> がする。    |
| ⑤ 難事業を <u>完遂</u> する。  | ⑥ 問題解決の <u>示唆</u> を与える。 |
| ⑦ 事実を <u>歪曲</u> する。   | ⑧ 決断を躊躇する。              |
| ⑨ <u>純真無垢</u> に育つ。    | ⑩ <u>杞憂</u> を抱く。        |

問三 次の空欄に対立する意味の漢字を入れて、熟語を完成しなさい。

- |         |          |          |
|---------|----------|----------|
| ① 乗□(客) | ② 老□(男女) | ③ 本□(転倒) |
| ④ 明□    | ⑤ 因□(応報) |          |

問四 次の空欄に後の語群から漢字を入れて、四字熟語を完成しなさい。

- |                      |                       |                       |
|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| ① 責任転□ <sub>か</sub>  | ② 他力□ <sub>ほん</sub> 願 | ③ 切磋□ <sub>たく</sub> 磨 |
| ④ 傍若□ <sub>ぶ</sub> 人 | ⑤ 取□ <sub>しや</sub> 選択 |                       |

語群 無 本 斜 琢 家 蕪 念 果 拓 嫁 奔 捨 卓

問五 次の意味を持つことわざを、語群から選んで記号で答えなさい。

- ① 知り抜いている人に説明する。
- ② 指図する人が多すぎて仕事がかどらない。
- ③ つまらないものもないよりはましである。
- ④ 思うようにならず、もどかしいこと。
- ⑤ 人の好みはいろいろで、一概には言えないこと。

語群	ア	ぬれ手で粟 <sub>あわ</sub>	イ	二階から目薬	ウ	船頭多くして船山に上る
	エ	焼け石に水	オ	情けは人のためならず	カ	釈迦に説法
	キ	蓼 <sub>たで</sub> 食う虫も好き好き	ク	枯れ木も山の賑わい		

## コミュニケーション英語 I・II

問1 次の日本語に相当する英語を、それぞれ1つずつ選び、ア～エから答えなさい。

(1) 重要な

ア pleasant      イ constant      ウ significant      エ dominant

(2) 効率的な

ア ingredient      イ excellent      ウ efficient      エ innocent

(3) 適切な

ア obstinate      イ fortunate      ウ appropriate      エ desperate

(4) 明らかな

ア courageous      イ obvious      ウ conscious      エ harmonious

(5) 相対的な

ア aggressive      イ massive      ウ relative      エ native

問2 次の英語に相当する日本語を、それぞれ1つずつ選び、ア～トから答えなさい。

(1) author      (2) influence      (3) material      (4) individual      (5) resource

(6) feature      (7) detail      (8) temperature      (9) status      (10) ancestor

ア 作者	イ 子孫	ウ 資源	エ 銅像	オ 地位
カ 影響力	キ 気質	ク 特徴	ケ 範囲	コ 祖先
サ 材料	シ 証人	ス 詳細	セ 家具	ソ 受け皿
タ 個人	チ 医薬	ツ 体温	テ 風邪	ト 指揮者

問3 次の(1)～(5)の各文の空所に入る適切な語または語句を、ア～エから答えなさい。

(1) On my way home from school, I was (      ) a stranger.

ア spoken at      イ spoken to by      ウ spoken by      エ spoken with by

(2) All things (      ), she is still in the wrong.

ア considering      イ were considered      ウ considered      エ being considering

(3) Even if the sun (      ) in the west, I would not change my mind.

ア would arise      イ were to rise      ウ might raise      エ were to rouse

(4) He sat on the sofa with his (      ) and soon fell asleep.

ア legs crossing      イ cross legs      ウ legs crossed      エ crossing legs

(5) His lazy wife does not so (      ) as wash her own dishes.

ア even      イ much      ウ far      エ little

問4 次の英文を読み、後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

① Many years ago, the people of the town in South America had a big problem. Their cats were dying, and no one knew the reason. Not long before, every house had its own cat - sometimes even two or three. They killed the mice that came into the town from the forests, but suddenly the cats were dying. It was very strange. First the cats began to shake all over. Then they stopped eating, and after a few days they died. The people didn't know why so many cats were dying.

② Like other areas in the country, many insect pests were found in this town. These pests often carry dangerous diseases. ( 1 ) at that time there were no insect problems in the town, because people were using a new poison called DDT to kill insects. Several times a year they spread DDT in every house in the town, so they thought that the diseases carried by insects were not killing the cats.

③ Soon a strange thing began happening in the town. The cats were dying, and a lot of mice appeared in the town. Then some of the people suddenly became very ill. The doctors discovered that it was a disease called black typhus. The doctors knew the mice were carrying black typhus. ( 2 ) people caught all the mice they found and killed them. After that black typhus disappeared from the town.

④ Did the cats also die because of black typhus? The doctors did not think so, because they found that cats didn't have black typhus.

⑤ A team of doctors came to the town and began to study why the cats were dying. ( 3 ) they found there was enough DDT in the cats' bodies to kill them. The DDT spread in the house went into the cats and killed them.

⑥ Now the doctors knew everything: ( 4 ) the mice couldn't come into the town because many cats lived there. Then DDT was spread in the town to kill insects, and the cats began to die. After all the cats were dead, there was nothing to keep the mice out of the town. The black typhus disease the mice carried was spread through the town's food and water. Hundreds of mice came into the town. Soon the people became ill and died.

⑦ The scientists invented a wonderful poison that killed insect pests. But these scientists forgot that everything in this world is connected. The poison that kills insect pests also kills cats, birds and fish. By solving one problem, people sometimes create new and more dangerous problems.

black typhus 黒チフス (伝染病)      pest 害虫

(1) (1)～(4)に入る最も適切な組み合わせを、ア～エから答えなさい。

- |           |         |              |              |
|-----------|---------|--------------|--------------|
| ア (1) So  | (2) But | (3) At first | (4) At last  |
| イ (1) But | (2) So  | (3) At last  | (4) At first |
| ウ (1) So  | (2) But | (3) At last  | (4) At first |
| エ (1) But | (2) So  | (3) At first | (4) At last  |

(2) 段落①の下線部の内容を具体的に表している日本語を1つ選び、ア～エから答えなさい。

- ア 南アメリカのある町に森から突然多数のネズミが入ってきたこと。
- イ 南アメリカのある町で各家庭の飼い猫が突然死に始めたこと。
- ウ 南アメリカのある町で害虫が増えて危険な病気をもたらしたこと。
- エ 南アメリカのある町で危険な伝染病が発生したこと。

(3) 段落③の下線部の内容と一致していない英文を1つ選び、ア～エから答えなさい。

- ア The cats which every house had suddenly began to die for some reason or other.
- イ A lot of mice died because of the diseases carried by insect pests.
- ウ After the cats died, a lot of mice came into the town from the forests.
- エ The cats died, and the black typhus was spread throughout the town and then the people became ill and died.

(4) 段落⑦の下線部を説明する日本語として不適切なものを1つ選び、ア～エから答えなさい。

- ア DDTは害虫だけでなく猫や鳥、魚までも殺してしまうことになる。
- イ 猫がいなくなるとネズミが増えて農作物に害を与えることになる。
- ウ 黒チフスは猫だけでなくネズミや人間をも殺してしまうことになる。
- エ 1つの問題の解決がさらにやっかいな問題を引き起こすこともある。

(5) 本文の内容に合うものを1つ選び、ア～エから答えなさい。

- ア The new poison called DDT killed not only cats but also mice.
- イ Thanks to a lot of cats every house had, mice couldn't enter the town from the forests.
- ウ The cats in the town were killed by the pests carrying black typhus.
- エ The cats in the town died because of the diseases the mice carried.

## 令和5年度過去問題 解答

### 国語総合

問一 (1) a - 粹 b - 廊下 c - 襲われた (2) A - エ B - イ (3) ウ (4) イ

(5) 大人びたものごしで大人らしい粗雑な表現をする生徒。

(6) 詩を読み、詩を書くことにだけ結びついている自分の心 (7) オ

問二 ①できあい ②ぜいじゃく ③ついしょう ④おかん ⑤かんすい ⑥しさ ⑦わいきよく  
⑧ちゅうちょ ⑨むく ⑩きゅう

問三 ①降 ②若 ③末 ④暗 ⑤果

問四 ①嫁 ②本 ③琢 ④無 ⑤捨

問五 ①カ ②ウ ③ク ④イ ⑤キ

### コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ

問1 (1) ウ (2) ウ (3) ウ (4) イ (5) ウ

問2 (1) ア (2) カ (3) サ (4) タ (5) ウ (6) ク (7) ス (8) ツ (9) オ  
(10) コ

問3 (1) イ (2) ウ (3) イ (4) ウ (5) イ

問4 (1) イ (2) イ (3) イ (4) ウ (5) イ